

# 科学技術の潮流

JST 研究開発戦略センター

86

## 7年間で12兆円

欧州連合(EU)の科学技術政策の中心である第9期研究・イノベーション枠組みプログラム「Horizon Europe」が、2020年12月に政治的合意に至った。18年6月の提案から、実に2年半に及ぶ議論を経てのことだった。HEの予算総額は、コロナ対応を目的とした復興基金からの54億円も合わせ、21-27年の7年間で955億円(約12兆円)となった。(約12兆円)となった。

14-20年に実施されていた前身の「Horizon 2020」の748億円と比べ、3割増の予算増である。

HEは、第1の柱「卓越した科学」、第2の柱「グローバルチャレンジ・欧州の産業競争力」、第3の柱「イノベーション」の3つに力点が置かれている。また、HEでは社会課題解決を目指すミッショントラックが導入された。「がん」「気候変動への適応」「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。

### 社会課題に重点

EUは19年12月に発動への適応「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。EUは19年12月に発動への適応「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。

# EU、大型研究プログラム始動



科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センターフェロー(海外動向ユニット) 山村 将博

東京工業大学大学院社会理工学研究科修了。08年JST入構。国際事業担当、産学連携事業担当を経て、NPO法人STSフオラムに出向し国際会議運営業務に従事。18年11月より現職。

料分野などにおける産業界競争力強化、さらには中小・ベンチャー企業によるイノベーション創出促進まで幅広いプログラムを設けている。中でも、第2の柱「卓越した科学」(約4・2兆円)は気候変動対策に大きく、HEの全体予算の35%(約4・2兆円)は気候変動対策に充てられる。また、HEでは社会課題の解決を目指すミッショントラックが導入された。「がん」「気候変動への適応」「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。EUは19年12月に発動への適応「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。EUは19年12月に発動への適応「海洋・水」「気候中立・スマートシティ」「健全な土壌・食糧」の5領域が特徴である。

### ■Horizon Europe の構造と予算内訳

第1の柱 (最先端研究支援) 「卓越した科学」	249 億	第2の柱 (社会的課題の解決) [グローバルチャレンジ・欧州の産業競争力]	538 億	第3の柱 (市場創出の支援) [イノベティブ・ヨーロッパ]	134 億
欧州研究会議 (ERC)	161 億	6つの社会的課題群 (クラスター) ・健康 (80 億) ・文化、創造性、包摂的な社会 (23 億) ・社会のための市民の安全 (19 億) ・デジタル、産業、宇宙 (155 億) ・気候、エネルギー、モビリティ (152 億) ・食料、生物経済、資源、農業、環境 (90 億)	518 億	欧州イノベーション会議 (EIC)	97 億
マリー・スクウドフスカ・キュリー・アクション	64 億	共同研究センター (JRC)	20 億	欧州イノベーションエコシステム	5 億
研究インフラ	24 億			欧州イノベーション技術機構 (EIT)	32 億
参加拡大と欧州研究圏 (ERA) 強化					34 億
参加拡大とエクセレンス普及		30 億	欧州研究・イノベーション (R&I) システムの改革・強化		4 億
合計					955 億

※表中の金額単位はユーロで、すべて現行価格 (Current Price: 物価上昇の影響を考慮した価格)。1 ユーロ 125 円として計算